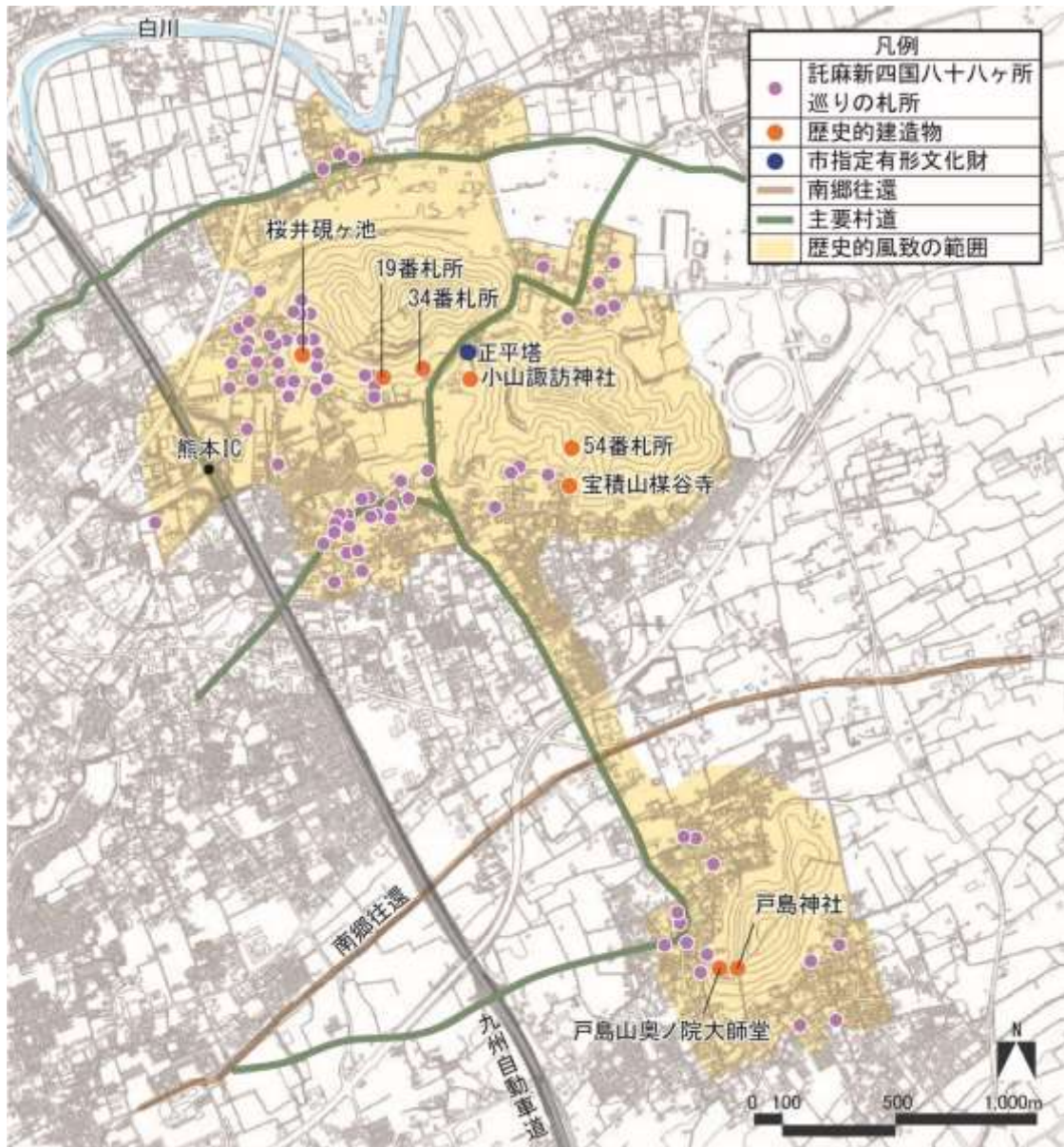


## 令和3年度(2021年度)熊本市郷土文化財認定状況について

名 称	託麻新四国八十八ヶ所巡り
分 類	その他の生活文化
文化資源の 範囲	託麻三山一帯(小山山・神園山・戸島山)
文化資源の 保存継承活動団体	たくま八十八ヶ所巡り実行委員会
内容	<p>託麻新四国八十八ヶ所巡りは、四国の八十八ヶ所巡りを模して大正15年(1926)に託麻三山一帯に八十八ヶ所の札所を開設したもので、以後毎年4月に集団巡礼が行われている。</p> <p>託麻に八十八ヶ所を開設する契機となったのは、発起人である上野富八氏が自身の病氣平癒のため弘法大師伝説の地である桜井硯ヶ池そばの大師堂へ毎日祈願に通い、全快したため大師への恩返しとして託麻三山一帯に八十八ヶ所の札所開設を行ったものであり、世話人とともに札所の建設者を募り四国八十八ヶ所すべての寺に許可をとるなど、およそ30年の歳月をかけて大正15年(1926)に開設に至った。</p> <p>現在は84ヶ所の札所が残り、各札所は開設者の子孫である地域の協力者が所有・管理し大切に守り伝えられている。札所の祠は木製のものやコンクリートブロック製のものが多く、安置されている石仏は札所開設時の大正15年銘のあるものが多い。</p> <p>主な保存継承活動は毎年4月第1土曜日に実施される集団巡礼で、保存活動団体である「たくま八十八ヶ所巡り実行委員会」の主催で実施され、地域住民や愛好家など百人弱が参加する。実施当日は、小山諏訪神社へ集合し実行委員会の案内で各札所を巡る。19番札所の立江寺では修行大師像の前で般若心経をあげるなど、およそ5時間かけて約20kmを歩く。その他の活動としては、学校での地域学習や地域イベント時に合わせた小規模の札所巡りなど、継続的な継承・啓発活動が行われている。</p> <p>また、この活動は「託麻新四国八十八ヶ所巡りにみる歴史的風致」として、令和2年(2020)策定の熊本市歴史的風致維持向上計画において維持向上すべき歴史的風致8つのうちの1つに位置づけられている。</p>
	 <p>令和3年度 集団巡礼の様子</p>
	 <p>札所</p>



地図：『熊本市歴史的風致維持向上計画』（令和2年、熊本市）



郷土文化財認定に伴い制作したロゴマーク



PR支援用に製作したステッカー（上段）と 札所掲示用パネル（下段）

# 託麻新四国八十八ヶ所 札所一覽

1番札所  釈迦如来	2番札所  阿弥陀如来	3番札所  釈迦如来	4番札所  大日如来	29番札所  千手観世音菩薩	30番札所  阿弥陀如来	31番札所  文殊菩薩	32番札所  十一面観世音菩薩
5番札所  地藏菩薩	6番札所  薬師如来 欠	7番札所  阿弥陀如来	8番札所  千手観世音菩薩	33番札所  薬師如来	34番札所  薬師如来	35番札所  薬師如来	36番札所  波切不動明王
9番札所  釈迦如来	10番札所  千手観世音菩薩	11番札所  薬師如来	12番札所  虚空蔵菩薩	37番札所  阿弥陀如来	38番札所  千手観世音菩薩	39番札所  薬師如来	40番札所  薬師如来
13番札所  十一面観世音菩薩	14番札所  弥勒菩薩	15番札所  薬師如来	16番札所  千手観世音菩薩	41番札所  地藏菩薩			
17番札所  薬師如来	18番札所  薬師如来	19番札所  延命地藏菩薩	20番札所  地藏菩薩				
21番札所  虚空蔵菩薩	22番札所  薬師如来	23番札所  薬師如来	24番札所  虚空蔵菩薩				
25番札所  地藏菩薩 欠	26番札所  薬師如来	27番札所  十一面観世音菩薩	28番札所  大日如来				

